

# KES 登録事業所訪問記

vol. 16

## アイワ工業株式会社

### <主な業務内容>

空調・給排水衛生、消防等の設備工事の

設計・施工・管理

<KES 登録日> 2007年12月1日



今回の KES 登録事業所訪問記は、市電の唐湊電停が目の前という大きな通り沿いに事務所を構えるアイワ工業株式会社さんにおじゃましました。

KES を社長時代に導入され、鹿児島県の消防設備安全協会の会長等を長年勤めてこられた和田会長様、継続して KES 活動を展開されている山中社長様、鮫島常務様がお忙しい中、お話をいただきました。

### ～ 長年の信頼が ～

まず初めに、アイワ工業さんのお仕事の内容についてお尋ねしてみました。素人の私には消防設備の工事やサービスとはどういうことをするのか？と疑問だったのです。

基本的なお仕事は、管工事業ということ。消防に欠かせないものは『水』ということで、建物の消防設備の中でも水に係わることをお仕事にされているとのことでした。

インタビューした部屋の中には、ところ狭しと飾られたたくさんの表彰状と感謝状。思わず『すごいですね！』というと、大したことではないんです、と控えめなおこたえが帰ってきました。

たくさんのお仕事を手掛けられ、信頼の厚さを感じました。



部屋一面にかけられた賞状たち  
一つ一つ築きあげられた実績の重さです。

## ～ 出会って 5 年目 ～

アイワ工業さんは、KES を始められて今年で 5 年目。 管工事組合主催の合同セミナーで KES を知って始められたのだそうです。 セミナーに参加し、話を聞いたとき迷いはなかったと頼もしいお言葉がありました。

「始めたときは大変そうだなと思いましたが、ほかの社員の皆さんもやる気になって活気が生まれ、成果が現れました」と鮫島常務さんがお話くださいました。

以来ずっと続けておられる改善活動は、ガソリンと電気、そして清掃です。

毎日の清掃では 30 年以上続けているラジオ体操で使う事務所周辺道路の清掃のほか、市などが主催する「甲突川クリーン作戦」などにも積極的に参加するほか、市内の公園や学校の給水設備のボランティア点検なども行なっておられるそうです。

ガソリンの削減は効率的な順路を考えたり、ガソリンを満タンにしないこと、エコドライブ 10 ヶ条を車につけるなど、地道な努力と工夫で目標達成してこられています。

大きい道路に面する会社玄関のガラスはミラーガラスとカーテンを併用することで、目隠しプラス遮熱の効果もあると山中社長様がお話くださいました。

同じ目標を掲げて毎年成果を出していくのは大変じゃないですか？とお尋ねしました。

この数年の間に、慣れが出てきて細かい所に目が行き届かなくなったり、このところ目標の達成に苦勞が多くなり、意識と行動を継続する難しさを感じておられるそうです。

今後は設定目標の見直しも考えていきたいとお話くださいました。



向かって右から山中社長様 左が環境管理責任者の鮫島常務様

## ～ “命” を助けるものは水 ～

いろいろとお話を伺っている中で、「先日の大震災の際、知人に鹿児島の水を届けたりもしたんです」となんでもないことのようにサラッとお話された和田会長様。

私たちが仕事の中で大切にしているのは『命』です。「最後に“命”を助けるものは水なんです。」という言葉に、時間が止まったように感銘を受けてしまいました。

人体の 7 割は水です。水を通して『命』と繋がるという心、そしてそれをお仕事とされて社会につながり、環境ともつながっているアイワ工業株式会社さん。

とても素晴らしいお話を聞かせていただきました。 ありがとうございます。